施策評価調書(4年度実績)

		2007 THE 201			施策コード Ⅲ-	1-(5)
政策体系	施策名	「知の拠点」としての大学等との連携	D連携 所管部局名 企画振興部			
		生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造	関係部局名	企画振興部、福祉保健部、商工観光労働	部	

【 I. 主な取り組み】

取組No.	1	2	3		
取組項目	地域課題解決に向けた県内外の 大学等との連携の推進	県立看護科学大学の魅力づくり	県立芸術文化短期大学の魅力づくり		

【Ⅱ. 目標指標】

Ī	性 梅		12	基準値	4年度			6年度	目標達成度(%)				
	1日 「保	取組No.	年度	基準値	目標値	目標値 実績値 達成度 目標値 25 50	50	75	100	125			
	i 県と県内大学等の連携事業数(件)		H26	100	180	197	109.4%	190					

【Ⅲ. 指標による評価】

	10 1/1/1		
	評価	理由等	平均評価
i	達成	教育、産業、福祉、医療など様々な分野の地域課題解決に向け、地域活性化をテーマとした教育研究活動を行った。R4年度はドローン物流の実証実験やAI技術を活用した農業用機械の開発等、新たに36件の事業に取り組んだ結果、目標値を達成した。	達成

【Ⅳ. 指標以外の観点からの評価】

V TA	1日本次グインの民族などのの日 四個
取組 No.	指標以外の観点からの評価
1	・大学等が持つシンクタンク機能等を活用し、新型コロナウイルス感染症の後遺症が生活へ与える影響調査等、県や市町村が抱える17件の課題解決に取り組んだ。 ・商店街の活性化イベントの企画・運営等、学生による地域課題解決に向けた14件の活動を支援することで、社会で活躍できる人材の育成を図るとともに、学生の地域への愛着を深めることができた。
2	・看護科学大学では、R4年度国家試験に看護師72名、保健師4名、助産師5名が合格し、NP(診療看護師)7人を養成した。就職者は67名で、そのうち県内就職は42名であった。 ・看護部長等看護管理者を対象に、北部・西部地域の個別支援(計8回・延べ143名参加)や全体研修会(257名参加)を実施し、県内の中小規模病院の看護管理能力向上に貢献した。
3	・芸術文化短期大学では、教育プログラム及び就職・進学支援体制の充実により、就職率98.7%、進学率100%となり、いずれも目標の90.0%を大きく上回った。 ・芸術文化プロジェクトを企画運営できる人材育成を目的とした全学科横断型カリキュラム「アートマネジメントプログラム」を、県立総合文化センターや県立美術館と連携して実施し、R4年度は141名が受講した。

【V. 施策を構成する主要事業】

取組	事業名(4年度事業)	事務事業評価			
No.	争未有(4件及争未 <i>)</i> 	成果指標の達成率(%)	掲載頁		
1	地域連携プラットフォーム推進事業	97.5	322		
2	公立大学法人運営費交付金(看護科学大学)	110.0	322		
3	公立大学法人運営費交付金(芸術文化短期大学)	95.0	322		

【VI. 施策に対する意見・提言】

OR4年度第1回大分県地方独立行政法人評価委員会(R4.7)【看護科学大学】

・コロナ禍の制約ある環境下で十分な実績を挙げている。特に、看護師国家試験100%の合格率、県内就職率の前年比大幅改善(48.5%→54.5%)は評価できる。これからも大分県の看護のリーダーとなる人材養成をお願いしたい。

・大学ホームページで情報発信に努め、オープンキャンパスや公開講座をオンライン開催するなど、コロナ禍での情報発信の取り組みは出色であり評価できる。

〇R4年度第1回大分県地方独立行政法人評価委員会(R4.7)【芸術文化短期大学】

・コロナ禍の制約ある環境下で十分な実績を挙げている。

・アートマネジメントプログラムは本学の目玉施策。4年目を迎え、実績も安定的に推移。さらなるレベルアップに努めていただきたい。

・就職率・進学率ともに極めて高水準で、昨年比も改善されている。

【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容				
	・県内12の大学等、行政、経済団体等で構成する「おおいた地域連携プラットフォーム」において、産学官連携で進める地域課題解決に向けた取り組みを引き続き 支援する。				
Α	・看護科学大学では、専門性と豊かな人間性、実践能力を備えた看護職の育成や社会的な課題解決につながる研究成果の創出のため、教育・研究内容や施設設備の充実を図る。また、地域での保健医療ニーズの増大に応えるため、NP(診療看護師)や保健師を養成し、県内就業を促進するなど地域に根ざした魅力ある大				
	学づくりを推進する。 ・芸術文化短期大学では、県立美術館、県立総合文化センター、自治体など関係団体と連携し、県民の芸術文化レベルの向上に取り組むほか、地域の様々なプロ ジェクトへの参加を通じ、地域創生に資する人材を育成する。また、学生による地域貢献活動に加えて、芸短フェスタやオープンカレッジなどキャンパスも活用して				
	地域に開かれた魅力ある大学づくりを推進する。				